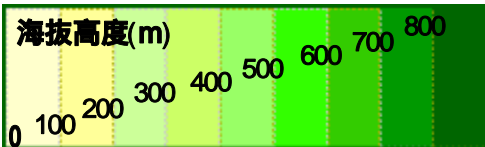


始神峠

三野瀬駅～始神峠～船津駅：約8.4km / 約2時間40分
 三野瀬駅～始神峠～紀北町内 旧街道～相賀駅：
 約14km / 約4時間20分



- 道路
- 線路(J R)
- 歩くルート
- 石畳または未舗装路
- 前後のコース

- 所要時間の基準点
(ゆっくり歩いた場合の目安です)
- 主な目印
- バス停(文字も)

<http://www.kumadoco.net/kodo/>



三野瀬駅から三浦海岸を左手に眺めながら国道 42 号を歩いて、グラウンドの横にある登り口（江戸道）へ。アジサイやツツジなどを守る金網沿いに平坦な道が続き、人工林の中へ入っていきます。小さな沢を越えて歩いていくと、やや急な上り坂へ。間もなく峠頂上の茶屋跡に到着し、歩いてきた三浦海岸方面の展望を楽しめます。

帰りは出発した場所へ戻る明治道、馬瀬・船津方面へ進む江戸道と明治道があります。

戻っていく明治道は、峠頂上からすぐ下に切り通しになった道が続きます。自然林の多い緩やかな道を下っていくと三浦温泉跡建物の裏手に出ます。

馬瀬・船津方面へ進む江戸道は、峠頂上から北西方向へ続く道を少し歩いたところで左手に入る道です。尾根沿いに自然林の中を歩くやや急な坂道ですが、すぐに林道と国道 42 号に合流。同じく進む明治道は、江戸道へ入らずに直進。緩やかな下り坂が人工林の中を続き、宮谷池に至ります。明治道と江戸道は国道 42 号の大舟橋で合流。

大舟橋から国道沿いに歩き、馬瀬バス停で左手の脇道へ。しばらく脇道と国道を交互に歩きます。南北朝時代の宝篋印塔が残る修禅寺、明治時代の西洋建築を誇る郷土資料館、わずかに古民家の残る町並み、永泉寺などの見どころが点在します。最後は国道沿いに歩いて、相賀神社のところで左へ曲がって相賀駅に到着です。

高低差も少なく山道の部分も少ないハイキングコース、鈴木牧之も区を詠んだ峠頂上からの景色を堪能してください。

概要

難易度 (5段階)

始神峠経由、船津駅まで / 始神峠経由、相賀駅まで
始神峠経由、発電所グラウンドを基点に周回

おすすめ 立ち寄り スポット

海山郷土資料館

明治時代の西洋建築を誇る建物、産業機具や民芸などの展示、100種類にも及ぶ植物などが楽しめます。国道 42 号脇の旧道沿い。

永泉寺

カッパの掛け軸や、縁起書が残るお寺。船津地区、国道 42 号脇の旧道から 100m ほど入ったところ。

相賀神社

スギの巨木が目印。相賀駅近く、国道 42 号沿い。

交通 アクセス

<JR>

三野瀬駅 - (普通 10分) - 船津駅 - (普通 5分) - 相賀駅

<三交バス>

三浦：三野瀬駅近く、国道 42 号沿い

発電所前：三浦海岸・登り口近く、国道 42 号沿い

馬瀬：大舟橋近く、国道 42 号沿い

上里：大河内川にかかる両郷橋近く、国道 42 号沿い

船津駅前：船津駅近く、国道 42 号沿い

海山町：農協支所の交差点近く、国道 42 号沿い

「尾鷲長島線」は全て停車。「南紀特急バス」は一部バス停のみ停車。